

7月の聖句

そうそう/心ひらかれて

主よ、朝ごとに、わたしの声を聞いてください。
詩編5章4節



法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人々の人権を護り、その人格の尊厳を尊重する。

今月のわらい

ぶどうぐみ

- ◇沐浴や水遊びを通して水の感触を楽しみ、気持ちよく過ごす。
- ◇お気に入りの玩具で遊んだり、探索活動を十分に楽しむ。

はとぐみ

- ◇友だちや保育者に簡単な言葉を使って気持ちを伝えようとする。
- ◇水遊びで水に親しみ、夏の遊びを楽しむ。

ひつじぐみ

- ◇自分の思いを言葉や態度で表現しながら、友だちと一緒に遊ぶことを楽しむ。
- ◇身の回りのことを意欲的にを行い、自信を持って過ごす。

ゆりぐみ

- ◇水遊びや泥遊びなどの夏ならではの遊びを思いきり楽しむ。
- ◇自分の気持ちを伝え合い、関わりを深めながら遊ぶ楽しさを経験していく。

ばらぐみ

- ◇友だちと思いを出し合ったり、自分の力を発揮したりして遊ぶを楽しむ。
- ◇夏の事象や活動に興味・関心を持ち、夏ならではの遊びを思い切り楽しむ。

ほしぐみ

- ◇生活の流れが分かり、見通しを持って生活をする。
- ◇夏ならではの遊びを友だちと工夫して試したり、開放的に遊ぶ。

苦情解決委員会

苦情受付担当者：島内久美子・吉高知恵子
苦情解決責任者：五十嵐宏枝
第三者委員：畑 健次郎・花岡 尚樹
酒井 咲子

7月の園だより

2023年度 久宝まぶねこども園 TEL992-2033

湿度が高くむし暑い日が続き、水遊びやシャワーを始めたクラスもあります。熱中症の予防に努めながら、梅雨期から夏への移行期間を、季節ならではの遊びを楽しめるように保育を進めていきたいと思っております。

園で大流行している訳ではありませんが、ヘルパンギーナなどの感染症やコロナウイルス感染症の報告もあります。第9波とも報道されていますが、熱中症だけでなく感染症の予防対策に努め、真夏の暑さに負けない体力作りもしていきたいと思っております。

子どもたちは何かあると、すぐに「ねえ見て、見て。聞いて、聞いて」と言って来ます。人から目を向けてもらい、耳を傾けてもらうことを通して、「自分は大切にされている存在なんだ」ということを学んでいくのでしょうか。とはいえ、家でも、食事、入浴、洗濯、掃除など、やらねばならないことはたくさんありますから、「ねえねえ」と呼んでくる子どもに対して、つつい「ちょっと待って。また後にして」と返事してしまうことも、時々あるのではないかと思います。人に話を聞いてもらえることの喜びや、聞いてもらえない時の悲しみは、子どもだけではなく大人でも同じです。

今月の言葉は、神様に「私の声を聞いてください」と呼びかけている詩の一節です。この節の前には「私の言葉を聞いて下さい」「つぶやきを心に留めてください」とも詠（うた）われています。聖書の中には、病気の人が「どうか私の苦しみを分かってください」とイエス様に声をかけ、イエス様が深く共感された所から癒しが起こったという物語が、いくつも記されています。また神様は私たちの言葉にならない声すらもご存知で、共感して下さるとも書かれています。今年もまた蒸し暑く水遊びが嬉しい季節になりました。季節はいつの間にか変化していきます。なかなか思い通りにはいかないこともあるかもしれませんが、「神様がいつも一緒にいて、聞いてくれているから、きっと大丈夫」。神様に守られながら、私たちは今日も過ごしていきます。
チャブレン・牛田匡

7月の行事

- 4日(火) 七夕の集い(笹持ち帰り)
- 13日(木) はとぐみクラス懇談会
ミニ運動会
- 14日(金) ゆりぐみクラス懇談会
- 18日(火) 誕生会
- 20日(木) 1学期終業式
ばらぐみクラス懇談会
- 21日(金) ぶどうぐみクラス懇談会
夏期保育(2号3号認定)
- 25日(火) 夏季休業(1号認定)

コロナウイルス感染症が5類に移行し、園での取り組みも色々と検討しながら進め、誕生会や集いなどの行事を幼児部の3学年合同で行っています。誕生会では異年齢のグループに分かれて一緒にお祝いをしたり製作をしてゲーム等を楽しむ機会が増え、異年齢のつながりを深めています。土曜日以外でも(土曜日は合同保育をしています)年長組や年中組の子が優しく言葉をかけたり教えたりする姿が見られ、微笑ましく思っています。コロナ以前では当たり前に来ていたことですが、小さなことも尊く感じられる今日この頃です。

家庭連絡

- ◆登降園時はQRコードで時間の入力をお願いします。QRコードをお忘れの時は手動入力ができますので、他のお子様とお間違いないように、必ず保護者の方のご確認をお願いします。
- ◆**コドモンのアプリで、不具合が生じ、打刻できないことがあります。**ご迷惑をおかけし、申し訳ありませんが、打刻ができない場合は、保育を担当している職員または事務所にお声かけくださいますようお願いいたします。
- ◆**降園後は園庭や駐輪場で遊ばず、帰宅しましょう。**皆様が気持ちよく利用できるように、駐車時間は短時間をご利用ください。園前の道路は、迎えの車や一般車も多く通りますので、飛び出すと大変危険です。
- ◆登降園時は、車や自転車などに十分注意し、お子様から目を離さないようにしましょう。**門扉と上部のスライドは必ず閉めて、エントランスから飛び出さないように、お子様と一緒に門扉を出るよう**にしてください。小学生や未就園児も同様をお願いします。
- ◆お茶やお水を入れて水筒やマグを持ってきていただいています。水分補給の回数も増えてきますので、園の麦茶を補充します。詳細はほけんだよりをご覧ください。
- ◆水遊びや沐浴・シャワー等に関しては、各クラスだよりや掲示でお知らせしていますので、ご準備をお願いします。

